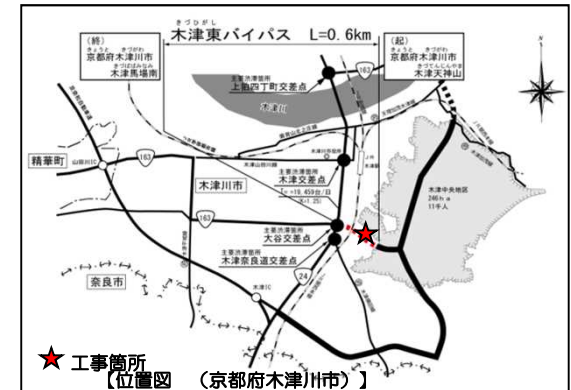


地方自治体を中心にICT土工説明会を開催！ ～木津東バイパス天神山地区改良工事にて～

- ▶ 国土交通省では、調査・測量、設計、施工、検査及び維持管理・更新のあらゆるプロセスにICTを取り入れることで生産性を向上する「i-Construction」を推進しています。
- ▶ 京都国道事務所では、平成30年1月18日（木）に地方自治体等の職員を対象にICT土工（切土）に関する説明会を開催しました。

〈参加者：京都府9名・木津川市22名・京都国道8名・報道関係3社・施工業者等16名〉



【コントロールボックス】

- **自動停止制御**
設計面に達すると作業機が自動停止
- **自動整地アシスト**
バケットが設計面に沿って動くように自動でブーム高を調整
- **最短距離制御**
設計面にもっとも近い点を自動検出して刃先を制御

- **一人で杭打設位置を特定**
専用器を設置して、スマホに専用アプリをダウンロードすることで、杭の打設位置までスマホが誘導。



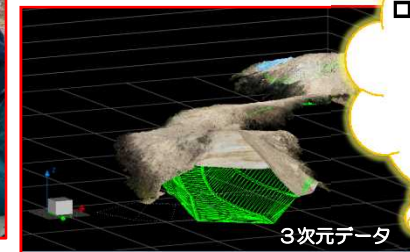
【集合写真（ドローンより撮影）】



ドローン離陸



【杭打設位置特定の実演】



3次元データ

- **ドローンによる3次元データ作成**
ドローンでUAV撮影を行い、現況地形図を作成し、3次元設計データと現況データを合成



【ICT建設機械の試乗体験】

＜参加者からのコメント＞

- 実際にICT建設機械に試乗することによって、**その性能を実感できた。**
- 危険を伴う建設現場において、**事故発生防止に繋がる素晴らしい技術**だと感じた。
- **技術の進歩&情報化社会の広がり**を実感させられました。
- ドローンを使った土量算出や一人で杭打設位置の特定など、一人一人の**生産性が確実に上がってきた**と感じた。